第Ⅰ部　戦後日本資本主義の〈基本構成〉…… 5

第1章　戦後日本資本主義分析の視角と方法…… 7

第1節　戦後日本資本主義と土地所有

第2節　規定因子としての「零細土地所有」

第3節　戦後日本資本主義の〈基本構成〉

第4節　戦後日本資本主義の時期区分

第5節　戦後日本資本主義の機能不全とアジア資本主義

第2章　戦後日本資本主義の規定因子
——「執拗低音」・「土着思想」としての零細土地所有…… 27

第1節　丸山真男の「執拗低音」と加藤周一の「土着思想」

第2節　山田盛太郎『日本資本主義分析』再読

第3節　「土着思想」・「執拗低音」と戦後日本の土地所有

第3章　戦後日本の蓄積メカニズムと土地所有…… 51

第1節　戦後改革と地価騰貴

第2節　「含み益」による強蓄積

第4章　戦後日本における労働者の資本への包摂…… 67

第1節　冷戦体制と〈三層格差＝系列編成〉支配の成立

第2節　労働者の資本への実質的包摂
第3節　NIE「自動化＋合理化」と労働過程の変容
第4節　NIE「自動化＋合理化」の帰結としての「過労死」

第5章　〈基本構成〉の成立と機能不全……119
第1節　「外生循環構造」の成立と，
　　矛盾の発現としての昭和37年・40年恐慌
第2節　平成バブルと「土地神話」の終末
第3節　海外進出・産業空洞化と〈基本構成〉の機能不全
第4節　「失われた20年」の総括

第Ⅱ部　アジア資本主義の生成と展望……143

第6章　冷戦体制とアジア資本主義の生成……145
第1節　グローバリゼーションとアジア資本主義
第2節　グローバリゼーションの1幕1場
　　―「アメリカ＋軍産複合体」の成立とヨーロッパへの展開
第3節　グローバリゼーションの1幕2場
　　―アジアの補給廠としての日本の「重化学工業化」
第4節　グローバリゼーションの2幕1場
　　―日本資本・企業の多国籍化とアジアNICs・中国の誕生
第5節　アジア資本主義としての戦後日本

第7章　アジア「工場化」の歴史的意味と人類の未来……167
第1節　コピー生産としての急速な「工場化」
第2節　労働対象と労働手段の革命
第3節　労働過程編成の史的展開と意味　―労働価値説の根拠の変失
第4節　新しい労働観
第5節　新しい社会へ